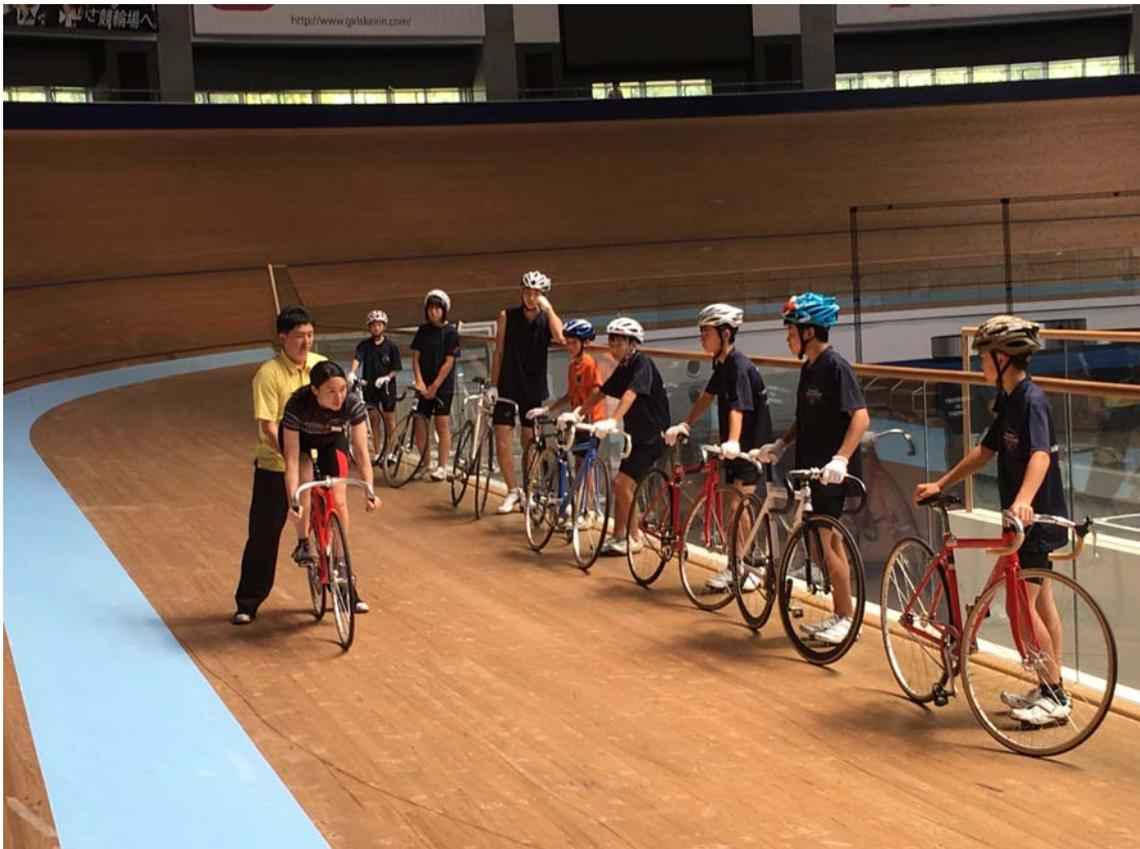


---

三島市長定例記者会見資料  
平成30年9月  
月間行事予定



みしまジュニアスポーツアカデミー 第4期生募集

日時 平成30年8月24日(金)  
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室

---

三島市民文化会館休館のお知らせ

## 三島市民文化会館施設整備に伴う休館

三島市民文化会館は平成3年4月29日に開館以来27年が経過し、施設や設備の老朽化が顕著になっております。また、大小ホールの音響・照明設備、空調設備などは開館以来未更新のものもあり、今後とも施設を安全かつ快適にご利用いただくためには、大規模改修工事は避けては通れない状況です。

このため、市では平成28年度に策定した市民文化会館改修基本計画に基づき、平成30年度（2018年）から2020年までの3カ年で施設整備事業（大規模改修工事）を行います。

また、施設整備に伴い2019年10月1日（火）から2020年9月30日（水）までの1年間、文化会館を休館いたします。

利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程お願いいたします。

### ここがポイント！

#### ● 整備予定箇所

大小ホール 特定天井、音響・照明設備、空調設備、楽屋、トイレなど  
会議室棟 トイレ、内装、照明、エレベーターなど  
その他 広場、ロビー、通路など

#### ● 第1期工事（特定天井補強工事）は開館しながらの夜間工事に対応

#### ● 第2期工事は2019年10月1日から2020年9月30日まで1年間休館して施工

### 1 第1期工事（平成30年度・2018年度）

#### (1) 大小ホール特定天井補強工事

- 工期 平成30年5月～12月
- 工事内容 特定天井裏側から天井部分と躯体部をワイヤーやクリップ等で連結し、大地震が発生した際にも天井が落下しないよう補強する工事
- 工事時間帯 開館しながらの夜間工事（夜11時から朝7時まで）

#### (2) 大ホール照明操作卓更新修繕

- 工期 平成30年6月～9月（9月10日～24日まで大ホールはご利用いただけません）
- 工事内容 劣化が著しい大ホール照明操作卓の更新修繕

### 2 第2期工事（2019～2020年度・休館しての工事）

- 大小ホールの音響・照明設備、エレベーター、トイレのほか、会議室棟の内装、照明、広場など館全体に及ぶ大規模改修工事
- 安全性・効率性を考慮して施工するため、2019年10月1日～2020年9月30日まで1年間休館する予定
- 本年度実施設計業務を行っており、工程等は精査中
- 施設予約受付 2020年10月1日以降の施設予約受付は会館内にて行う予定

三島市産業文化部文化振興課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：杉山 孝二  
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720  
e-mail : bunka@city.mishima.shizuoka.jp



市の取り組みの満足度1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」

## 平成30年度「三島市市民意識調査」調査結果の特徴

市民の皆さまの意見や要望を市政の参考とするため、市民意識調査を実施しました。

### ここがポイント！

- 三島市の市民意識調査は第4次三島市総合計画に対応し、「総合計画の指標」「市の取り組みの満足度」などを進捗状況や経年変化がわかるように調査しています。
- 「住環境の満足率」と「市への愛着率」は、調査開始以来、最高値。
- 市の取り組みの満足率1位は「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」72.8%（平成29年度+1.6%）。
- 市民の幸福感は国の平均より高くなっています。

### 1 調査方法

市民から単純無作為抽出した18歳以上の男女2,000人を対象として、郵送及びインターネットで調査。有効回収数は1,116件（内、ネット回答170件）、回収率は55.8%で、29年度より2.7%減少しました。

### 2 調査の内容

#### 【継続調査】

- ・「居住環境」について
- ・「総合計画の指標に関する項目」について
- ・「幸福感」について
- ・「環境への取り組み」について
- ・「災害対策」について
- ・「文化的環境」について
- ・「市の取り組みの満足度」について
- ・「自治会・町内会での活動」について
- ・「健康」について
- ・「市議会広報活動」について
- ・「男女共同参画」について
- ・「障がいのある人への理解」について

#### 【新規調査】

- ・「公共施設の老朽化」について
- ・「図書館」について
- ・「公共交通」について

### 3 平成30年度の結果の特徴

**特徴1 「住環境の満足率」や「市への愛着率」が高くなっています。**

#### (1) 毎年高い満足率を得ているもの

「住環境の満足率」90.4%（29年度90.0%）は、平成15年度の調査開始以降最高値となっています。（満足率＝「満足」＋「やや満足」）

「三島市への愛着率」86.4%（29年度84.6%）も、平成15年度の調査開始以降最高値となっています。（愛着率＝「非常に愛着を感じる」＋「やや愛着を感じる」）

#### (2) 生活環境の満足率

「水のきれいさ」79.3%（前年度75.2%）、「空気のさわやかさ」73.0%（前年度68.4%）、「身近な緑や自然の量」63.5%（前年度62.6%）が上位3項目となりました。



## せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

**特徴2 将来の三島市像については、健康、福祉、自然、環境に引き続き期待が集まっています。**

## (1) 三島市が将来どのような都市になったらよいか

上位2項目である「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」、「自然や環境に優しい安らぎのある都市」への期待が継続しています。また、3位の「歴史や文化を大切にした風格ある都市」への期待が上昇しています。

三島市がどのような町になったらよいか（1つ選択）

将来都市像		H30 (前年比)	H29 (順位)	H28 (順位)	H27 (順位)	H26 (順位)	H25 (H30比)
1位	保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	31.3 (-2.5%)	33.8 (1位)	31.3 (1位)	33.9 (1位)	36.1 (1位)	①33.8 (+2.5%)
2位	自然や環境に優しい安らぎのある都市	17.7 (-0.6%)	18.3 (2位)	16.2 (2位)	17.2 (2位)	15.6 (2位)	②19.7 (+2.0%)
3位	歴史や文化を大切にした風格ある都市	14.1 (+3.1%)	11.0 (3位)	13.1 (3位)	12.8 (3位)	11.2 (4位)	④10.6 (-3.5%)
4位	災害に強く安全で安心して暮らせる都市	10.8 (-0.1%)	10.9 (4位)	12.8 (4位)	8.2 (5位)	12.4 (3位)	③11.4 (+0.6%)
5位	観光客が多く、商業が活性化し人が集まるにぎわいのある都市	7.5 (-0.5%)	8.0 (5位)	5.9 (7位)	7.0 (6位)	6.4 (6位)	⑥6.6 (-0.9%)
6位	活発な産業・経済活動の盛んな活力に満ちた都市	7.3 (-0.6%)	7.9 (6位)	6.9 (5位)	9.0 (4位)	6.7 (5位)	⑤6.8 (-0.5%)
7位	公園や道路、下水道などの生活基盤が整備された都市	6.0 (+2.0%)	4.0 (7位)	6.8 (6位)	6.0 (7位)	5.6 (7位)	⑦5.6 (-0.4%)

## (2) 将来の都市規模

「現状のまま、人口11万人程度」に次ぎ、「伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度」が多く、3番に「県東部の中核都市、人口30～40万人程度」が続きました。

「人口20万人程度」と、「人口70万人程度」は低率となっています。

将来の都市規模	H30	H29
現状のまま、人口11万人程度	36.7%	36.7%
伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度	32.8%	33.4%
県東部の中核都市、人口30～40万人程度	17.7%	16.8%
人口20万人程度	6.1%	7.4%
人口70万人程度	4.7%	4.3%



## せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

**特徴3 「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」の満足率が高くなっています。**

## (1) 満足率上位5項目

市の施策についての市民の満足率は、「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」が高くなっています。また、「観光・イベントの振興」の満足率が上昇しています。

## (2) 不満率上位5項目

例年上位の5項目は不動。「三島駅周辺（北口・南口）」の不満率が高くなっています。

## ▼項目別満足率(=「満足」+「やや満足」)

項目別満足率		分類	H30 (前年比)	H29 (順位)	H28 (順位)	H27 (順位)	H26 (順位)	H25 (H30比)
1位	せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	都市基盤	72.8 (+1.6%)	71.2 (1位)	69.4 (1位)	60.9 (1位)	69.3 (1位)	①64.6 (-8.2%)
2位	「広報みしま」による市政情報の提供	協働 行財政	56.3 (-1.4%)	57.7 (2位)	59.6 (2位)	53.3 (2位)	58.6 (2位)	②55.6 (-0.7%)
3位	美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成	都市基盤	53.4 (+1.7%)	51.7 (3位)	53.7 (3位)	43.7 (5位)	48.0 (4位)	③47.7 (-5.7%)
4位	公園・水辺空間の整備	環境保全	47.5 (-1.6%)	49.1 (4位)	49.2 (4位)	44.2 (3位)	49.6 (3位)	④47.0 (-0.5%)
5位	健康診査、健康相談等の健康増進	健康福祉	44.2 (+0.2%)	44.0 (5位)	45.3 (5位)	43.0 (6位)	42.9 (6位)	⑥41.2 (-3.0%)
〃	観光・イベントの振興	産業振興	44.2 (+4.1%)	40.1 (7位)	42.1 (7位)	32.7 (10位)	34.4 (12位)	⑩30.1 (-14.1%)

## ▼項目別不満率(=「不満」+「やや不満」)

項目別満足率		分類	H30 (前年比)	H29 (順位)	H28 (順位)	H27 (順位)	H26 (順位)	H25 (H30比)
1位	歩道の整備	都市基盤	42.8 (+3.0%)	39.8 (1位)	38.4 (1位)	42.2 (1位)	41.9 (1位)	①44.7 (+1.9%)
2位	三島駅周辺(北口・南口)の整備	都市基盤	38.5 (+5.9%)	32.6 (4位)	34.7 (4位)	32.9 (4位)	33.0 (5位)	④36.7 (-1.8%)
3位	生活道路の整備	都市基盤	37.3 (+1.3%)	36.0 (3位)	35.5 (3位)	40.0 (2位)	37.4 (2位)	②40.2 (+2.9%)
4位	バスなどの公共交通の充実	都市基盤	36.7 (+0.5%)	36.2 (2位)	36.3 (2位)	33.5 (3位)	35.7 (3位)	⑤34.1 (-2.6%)
5位	にぎわいのある商業・商店街づくり	産業振興	30.5 (-0.9%)	31.4 (5位)	27.1 (5位)	30.4 (5位)	34.2 (4位)	③39.8 (+9.3%)

**特徴4 市民の幸福感は国の平均より高くなっています。**

『現在あなたは、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになるとお考えですか。』の問いに対し、市民の平均点6.83は昨年度より上昇しました。また、国の平均点6.38(※)より0.45点高く、自分が幸福と感じている人が多くなっています。

	H30	H29	H28
幸福感平均点	6.83	6.64	6.80

※厚生労働省「健康意識に関する調査」より(対象20歳以上・5,000人)平成26年2月実施



## せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

また、幸福感を判断する際に重視する事項は、平成26年度から変化していません。

- ① 健康状況 ② 家族関係 ③ 家計の状況 ④ 精神的なゆとり ⑤ 自由な時間

## 幸福感を判断する際の重視事項（複数回答可）

項目		H30 (前年比)	H29	H28	H27	H26 (H30比)
1位	健康状況	57.3 (-3.4%)	60.7	62.8	61.0	60.7 (+3.4%)
2位	家族関係	56.7 (-0.3%)	57.0	55.9	54.0	58.6 (+1.9%)
3位	家計の状況	51.5 (+3.6%)	47.9	50.6	50.1	50.7 (-0.8%)
4位	精神的なゆとり	38.3 (-2.4%)	40.7	41.3	37.1	44.2 (+5.9%)
5位	自由な時間	35.0 (-0.8%)	35.8	35.6	34.6	29.7 (-5.3%)

## 平成30年度新規調査項目について

## (1) 公共施設の老朽化

「公共施設の老朽化問題」について尋ねたところ、「内容をあまり理解していないが関心がある」が53.2%、次いで「内容を理解しており関心がある」が12.8%となりました。

## (2) 図書館

「市内の図書館（図書館、中郷分館、移動図書館ジント号）の利用状況」について尋ねたところ、「利用したことがない」が34.8%、「1年以内にはないが、それ以前には利用がある」が34.6%、「1年以内に利用したことがある」が29.8%となりました。

## (3) 公共交通

「公共交通（電車、バス、タクシー）の利用状況」について尋ねたところ、「年に数回」が40.8%、次いで「月に2～3回」が15.9%となりました。

三島市企画戦略部広報広聴課 市民生活相談センター

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：渡邊 雄平

TEL. 055-983-2621 FAX. 055-983-2753 e-mail : soudan@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



## スポーツみしまトップアスリート発掘・育成事業 みしまジュニアスポーツアカデミー第4期生募集

～三島から！目指せ！世界の表彰台！！～

平成27年度からスタートした、みしまジュニアスポーツアカデミーは、「三島から！目指せ！世界の表彰台！！」をコンセプトに、将来、全国大会や国際舞台で活躍できる選手を発掘・育成する取り組みです。

みしまジュニアスポーツアカデミーでは、11月から約1年間のトレーニングプログラムを行う第4期生の募集を行います。第4期生は、10月に行う選考会で運動能力の高い20～30名程度を採用する予定です。

### ここがポイント！

- 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした、選手の発掘・育成の取り組みである。
- 運動能力の高い子どもたちを選考会で選抜し、部活動や学校では経験できない新たな競技に挑戦する機会を作る。
- 第4期から募集対象を、従来の小学6年生～中学2年生から小学5年生～中学2年生に拡大。

### 1 開講式までのスケジュール

9月 1日 (土)	募集開始 (市内各小中学校に申込書配布)
9月30日 (日)	募集締切
10月 8日 (月・祝)	選考会開催 午後1時 三島市民体育館1階アリーナ
11月 1日 (木)	開講式 午後7時から 生涯学習センター講義室

### 2 事業内容

対象者	市内在住、在学の小学5年生～中学2年生
申込方法	申込書 (HPからダウンロード可) に必要事項を記入し、9月30日 (日) までにみしまジュニアスポーツアカデミー事務局 (411-0033 三島市文教町2-10-57 スポーツ推進課内) へ持参または郵送
選考会内容	新体力テストに準ずる ※一部種目変更の可能性あり
合格者数	20～30名程度
体験競技	自転車、ホッケー、レスリング、ボート、フェンシング

### 3 卒業生及び第3期生のこれまでの経過

- (1) 第1期生 平成28年11月で活動を終えた。18名が在籍し、うち5名 (自転車1名、陸上1名、レスリング1名、ボート2名) を競技団体により育成中。
- (2) 第2期生 平成29年11月で活動を終えた。17名が在籍し、うち1名 (レスリング1名) が種目転向し、競技団体により育成中。
- (3) 第3期生 25名が在籍しており、現在は競技体験プログラムを実施中。フェンシング、自転車、陸上、ホッケーの競技体験プログラムは既に終了しており、今後はレスリングとボートを実施予定。

三島市健康推進部スポーツ推進課 〒411-0033 静岡県三島市文教町2-10-57 担当：佐々木  
TEL. 055-987-7571 FAX. 055-987-8550  
e-mail : sport@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

三島市内の小中学校の首脳が集まります。

## “おやぢ” サミット開催

～「おやじの会」は子どものためのお父さんのサークル活動～

三島市内各校で活躍している通称「おやじの会」やPTA、学校関係者の方々が一堂に会し、日頃の地域活動等についての意見交換等を行う「おやぢ」サミット」を初開催します。

「おやじの会」という形式にとらわれない自由な活動を行っている各校の参加者の活発な意見交換により、横の連携を強めることにより、子どもたちだけでなく、お父さんたちのサークル活動として地域の発展と子どもたちのすこやかな成長を見守っていきます。

### ここがポイント！

- 市内の「おやじの会」関係者が集まるのは今回が初めてです！
- 「おやじの会」同士の交流により活動がさらに活発に！

### 1 事業概要

- 開催日 9月4日(火) 午後7時～8時30分  
会場 三島市社会福祉会館(三島市南本町20-30) 4階 大会議室  
※車でお越しの際には市営中央駐車場に駐車願います。
- 内容  
・各校活動内容紹介  
・意見交換会

### 2 これまでの経過

「おやじの会」は三島市内の多くの小中学校で主にお父さんたちが、学校での奉仕作業や防災キャンプ等子どもたちのために自由な活動を行っています。

「おやじの会」が活動を行っていく中で、PTA連絡協議会のように「おやじの会」同士が情報交換できる機会を望む声があり、今回市内の学校関係者が集まる機会を設けました。



【学校での地域団体による花壇指導  
(中郷西中)】

三島市教育推進部教育総務課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：高梨 大希  
TEL. 055-983-2668 FAX. 055-976-2735  
e-mail : kyousou@city.mishima.shizuoka.jp



グランプリはどのお店！？

## 第2回みしまコロッケコンクール

～幅広い審査員がおすすりめを選びます～

みしまコロッケの会では、みしまコロッケ誕生10周年を記念し、第2回みしまコロッケコンクールを開催いたします。コンクールでは、エントリーした認定店（販売店舗）のコロッケを、様々な業種や世代の審査員に試食していただき、「惣菜部門」「飲食店部門」のグランプリを決定します。

このイベントを機に、認定店が創意工夫したコロッケを改めて味わっていただき、みしまコロッケの幅広さを知っていただければとの願いも込めました。なお、各団体に選ばれたコロッケは、販売店舗の紹介パンフレット「みしまコロッケ帳」にも掲載する予定で、今後のPRに活用したいと考えています。

### ここがポイント！

- 様々な業種や世代の審査員がおすすりめコロッケを選びます。

審査員（予定）※各チーム数人

スポーツチーム（チームブリヂストンサイクリング飯島総監督、アスクラ沼津選手 ほか）、  
クリエイターチーム（絵本作家 宮西達也氏、漫画家 小池ミサ氏 ほか）、  
三島馬鈴薯生産者、大通り商店街若女将の会、敬泉会（天城湯ヶ島温泉 女将の会）、  
在住外国人チーム、日本大学三島高等学校生徒会

- 前回グランプリは「惣菜部門」が「ベーカリー朝日屋」、「飲食店部門」が「Cafe&Darts Flores」

### 1 開催概要

開催日 9月4日（火） 午後3時～

会場 みしまプラザホテル バンケットホール フレイア（3F）

エントリー数（予定） ①惣菜部門…7店舗  
②飲食店部門…8店舗



▲前回コンクールのようす

### 2 コンクール内容

- ・「惣菜部門」「飲食店部門」に分け、部門別グランプリを決定し発表。
- ・審査員賞（審査員各チームによるおすすりめ）を決定し発表。
- ・各審査員（個人）は店名を伏せたコロッケを試食し、1位～3位を決定。その結果は、部門別グランプリに反映される。その後、各団体で話し合い、審査員賞（審査員各チームによるおすすりめ）を決定。

### 3 主催

みしまコロッケの会 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47（三島市商工観光課内）

（平成20年7月から活動開始。今年7月、設立10周年を機に諏訪部敏之前会長から引き継ぎ、渡邊靖乃新会長が就任。平成30年8月14日現在の総認定店舗数は1245店、市内認定店舗数は111店。

「みしまコロッケ」は、三島馬鈴薯を使うことを条件とするコロッケ）

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：林  
TEL. 055-983-2766 FAX. 055-983-2754  
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

# むすびサロン

## 女性活躍のためのスキルアップ講座

三島市では、企業で活躍する女性従業員、女性の経営者や起業家、フリーランスの女性を応援し、女性の活躍を推進するため、女性スキルアップ講座「むすびサロン」を開催します。

本事業は、働く女性のニーズや課題をふまえたセミナーやワークショップ等の開催を通じて、企業内の女性が働きやすく、また、キャリアアップできる組織改革を推進できる人材の育成を図るとともに、事業所の枠を超えて、自由に情報交換ができる継続的かつ実質的なネットワークを形成することを目的に実施するもので、平成27年に制定した中小企業振興条例に基づき、平成28年度に県内で初めて設置された「がんばる中小企業応援会議」の提言を事業化したものです。

### ここがポイント！

- 企業の女性従業員、女性経営者、女性起業家、フリーランスの女性が集まり、5回の講座を通じて、女性が働く上で抱える問題等の解決策を検討し、発表します。
- 講師には、地元企業の女性経営者やフランス人講師、元ラクロス日本代表監督を務め、その経験をもとに企業の管理職のコーチングを指導する専門家を招き、参加者のスキルアップを目指します。
- 第5回目の成果発表会では、参加企業の経営者などを招き、検討した解決策等をプレゼンテーションします。
- 様々な立場の女性が集まり、スキルアップとネットワーク形成を図る、全国的にも前例が少ない事業です。

## 1 事業概要

### (1) 講座内容

- ① 9月 4日 (火) 地元の女性経営者と生き方・働き方本音トーク！
- ② 9月21日 (金) しなやかに、たくましく活躍するフランス人女性起業家の生き方に学ぶ
- ③ 10月10日 (水) 会社員でもフリーランスでも役に立つ「独立マインド」を身に付けよう
- ④ 11月12日 (月) 想いを形に！実践型ワークショップ
- ⑤ 1月31日 (水) 成果発表会

※全て午前10時から三島商工会議所会議室にて開催

※詳細別紙チラシのとおり (5回開催)

### (2) 参加対象者

企業の女性従業員、女性経営者、女性起業家、フリーランスの女性

※ただし、市内在住・在勤の方に限定

### (3) 定員・受講料

先着20名・無料

### (4) 申込み方法

商工観光課へFAXまたはメール・電話 (氏名・住所・連絡先・企業名と役職・メールアドレスを記入)

### (5) 申込み期限

8月31日 (金) まで



三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：春山 慎吾  
TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754  
e-mail: syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

## 湧水たたえる小浜池と シルバーウィークキャンペーン

必見の価値あり！小浜池の水位が上昇中！&期間限定65歳以上入園無料

今年の小浜池は5月から徐々に水位が上昇し、8月7日には、3年ぶりに100cmを超えました！是非この機会に楽寿園にお越しください。また、水をたたえた小浜池を記録するため、写真を募集いたします。また、9月15日から9月24日まで、シルバーウィークキャンペーンも開催します。

### ここがポイント！

- 3年ぶりに小浜池の水位が100cm超え。
- 9月1日から9月30日まで、小浜池の写真を募集。抽選で三島の特産品が当たる！
- 9月15日から9月24日まで、65歳以上は身分証提示で入園無料。

### 1 小浜池の写真募集の概要

- 期 間 9月1日(土)から9月30日(日)
- 募集作品 期間中に撮影した、小浜池を中心とした水辺の写真(人物は除く)
- 応募方法 おひとり様5点まで
- ①A4の紙焼き写真を「楽寿園 フォトコンテスト係」まで郵送  
②メールによる応募方法は、後日お知らせします。
- 景 品 ご応募していただいた方から10名様に、抽選で以下の景品をプレゼントします
- ①三島市特産品の「三島甘藷」 ②楽寿園無料招待券10枚

\*募集要項等の詳細は、9月1日更新の楽寿園ホームページをご覧ください。同日以降に楽寿園で配布する応募用紙をご覧ください。応募用紙は、ホームページからもダウンロードできます。

### 2 シルバーウィーク3つの無料キャンペーン

- 期 間 9月15日(土)から9月24日(月・振)まで
- 内 容 ①65歳以上の方は公的身分証(免許証・保険証等)の提示で入園“無料”  
②先着50名様のみ、売店ピクニックにおいて“無料”でお茶が楽しめます  
9月15日(土)9時から、駅前口でお茶のチケットを配布  
③小浜池を背景に記念写真をお撮りし、その場でプレゼント  
撮影時間は、1日2回 ①午前10時30分～11時30分 ②午後2時～3時  
撮った写真はその場でプリントし“無料”プレゼント！ \*雨天日は中止



【8月14日 水位108cmの小浜池】

\*景品やイベント内容等、予告なく変更する場合がございます。

三島市産業文化部楽寿園 〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 担当：大川 友理恵  
TEL. 055-975-2570 FAX. 055-975-8555  
e-mail : [rakuiyu@city.mishima.shizuoka.jp](mailto:rakuiyu@city.mishima.shizuoka.jp)

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

9月17日（祝・月）は「敬老の日」です

## 敬老標語コンクール・敬老大会

～敬老意識の向上、高齢者の生きがいづくり・きずなづくり～

三島市では、市内に居住する高齢者の長寿を祝福し、長年、社会に貢献されてきたことへの敬意を表するとともに、地域とのきずなを深め、豊かな生活となるようにするため、2つの事業を開催します。

### ここがポイント！

- 敬老標語コンクール：市内小中学生のお年寄りを大切に思う気持ちが標語で表現されています。  
日本大学三島中学校が今年度初めて参加しました。
- 各地区敬老大会：各地区の自治会連合会が主催し、市内で演芸やカラオケ、ゲーム、高齢者表彰など行い、長寿を祝います。

### 1 敬老標語コンクール入選作品の展示

#### (1) 展示期間・場所

8月21日（火）～8月27日（月）三島市役所本館玄関ロビー  
8月28日（火）～9月28日（金）三島市老人福祉センター

#### (2) 事業内容

市内小中学生の応募作品7,803点の内、入選30点（小学生の部14点、中学生16点）を展示  
平成30年度最優秀作品

小学生の部：錦田小3年 露木 美惟（つゆき みい）さん  
「だいじょうぶ ばあばのことば まほうだね」

中学生の部：山田中2年 岡野 昂（おかの すばる）さん  
「手の平に 育てた野菜が 香る祖父」



【敬老標語コンクール表彰式の様子】

### 2 各地区敬老大会

#### (1) 日・場所

開催日：中郷地区（9月4日～6日）、錦田地区（9月11日～13日）、  
東部地区（9月19日～20日）、中部地区（9月27日）、  
西部地区（9月26日）※各日10時～、中部のみ10時半～

場 所：三島市老人福祉センター（三島市川原ヶ谷839-1）  
※北上地区は、各自治会で開催されます。



【敬老大会の様子】

#### (2) 事業内容

各地区の自治会連合会が主催し、敬老大会を開催します。  
演芸、カラオケ、ゲーム、高齢者表彰などを行い、長寿を祝います。

三島市社会福祉部地域包括ケア推進課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：仁科  
TEL. 055-983-2609 FAX. 055-975-3159  
e-mail : houkatsu@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

市内の全保育園・認定こども園が参加する一大イベント

## 第 10 回 ほいく えんまつり

～ちっちゃい子あつまれ！～

「ほいくえんまつり」は、子育て真っ只中の世代に、保育園の楽しさを伝え、園での遊び等について知ってもらうためのお祭りです。通園児のみならず、未就学児全てを対象としています。今後、お子さんの入園を考えているご家庭にとっては、保育園の様子を知る良い機会となります。

### ここがポイント！

- バルーンアート、木のおもちゃ遊び、手作りスノードーム、アクセサリ作り、昔遊び等が楽しめます。
- 今年はミュータンによるパフォーマンスショーが開催されます。
- 園長先生による育児相談も行っています。
- 未就学児同伴のご家族は楽寿園入園料が無料になります。(当日9:00～11:30)

### 1 開催日時

開催日 9月1日(土) 午前10時～正午(雨天中止)

※開会セレモニーは午前9時45分から

会場 楽寿園ふれあい広場

### 2 事業内容

#### (1) 対象者

通園児及び未就学児とその家族

#### (2) 市内各園の出し物

バルーンアート、木のおもちゃ遊び、手作りスノードーム、劇団フルーツアームレスリング、ウォーリーをさがせ・輪投げ・アクセサリ作り・紙コップ工作・魚釣りゲーム・ヨーヨー釣り・缶バッチ制作・金魚すくい・昔遊びなど

#### (3) ミュータンのパフォーマンスショー(2回)

①午前10時30分～11時

②午前11時30分～正午

#### (4) 入園料

午前9時から11時30分までに入場の未就学児同伴のご家族は楽寿園入園料無料

### 3 主催者

三島市民間保育園長会(共催 三島市)

三島市社会福祉部子ども保育課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当:志村雄大  
TEL. 055-983-2611 FAX. 055-983-2709 e-mail:kodomo@city.mishima.shizuoka.jp

30歳からの教養講座

# 平成30年度みしま教養セミナー

～順天堂大学関連コース・放送大学関連コース～

学習活動を通じて生きがいを持って社会に参加することを目的に「みしま教養セミナー」を開催しています。後期は順天堂大学保健看護学部から講師を招き、多彩な学習機会を提供しております。また、今年は初の試みで放送大学静岡学習センターとコラボした講演会を開催します。ぜひご参加ください。

**ここがポイント！**

- 順天堂大学関連コースは、自身の健康や生活について文学作品をヒントに考えます。
- 今年初めて開催する放送大学関連コースは静岡大学名誉教授・国立歴史民俗博物館名誉教授を招いての無料の講座です。

**1 講座内容****(1) 順天堂大学関連コース**

日 時 9月6日(木)～9月27日(木) 全4回 各回午後2時～4時

募 集 8月24日(金)まで受付(広報みしま8月1日号掲載)

テーマ・内容 「文学作品から考える私たちの生き方」

- ①9月6日(木) 生と死のはざまで私たちのいまを考える―志賀直哉『城の崎にて』を手がかりに  
講師：長沼 淳さん(順天堂大学 准教授)
- ②9月13日(木) 母親の孤独を考える～辻村深月『鍵のない夢を見る―君本家の誘拐』から～  
講師：川口 千鶴さん(順天堂大学 教授)
- ③9月20日(木) 『恍惚の人』にみる家族介護と人生の最期の迎え方  
講師：藤尾 祐子さん(順天堂大学 准教授)
- ④9月27日(木) 病む人の声を聴く～石川啄木『悲しき玩具』『一握の砂』をてがかりにして～  
講師：島田 千恵子さん(順天堂大学 教授)

**(2) 放送大学関連コース**

日 時 9月9日(日) 午後1時30分～3時30分

講 師 荒川 章二さん(静岡大学名誉教授・国立歴史民俗博物館名誉教授)

募 集 8月31日(金)まで受付(広報みしま8月1日号掲載)

テーマ・内容 ～1968年という時代～この半世紀前の、戦後社会運動が大きく盛り上がった時代を振り返ります。この時期は、世界的にも国のあり方を揺るがすような社会運動が同時多発した時代ですが、日本でもベトナム反戦運動や高度成長期の巨大開発への反対、公害反対市民運動、さらに学園では、大学や高校で学生・生徒の鋭い問いが、学校や社会に投げかけられました。これらの社会運動から、人々の行動に通じていたことを考えてみます。そして、三島という町も、この激動とは無縁でありえませんでした。

**2 共通事項**

場 所 市民生涯学習センター 3階講義室

定 員 150人※応募多数時抽選

費 用 無料

対 象 市内在住、在勤の30歳以上

三島市教育推進部生涯学習課 〒411-0035 静岡県三島市大宮町1-8-38 担当：藤原早梨  
TEL. 055-983-0881 FAX. 055-983-0870  
e-mail : syougai@city.mishima.shizuoka.jp



三島の秋2018 みしまの文化百花繚乱

**第50回三島市民合唱祭**

三島市民合唱祭は、三島市内及び近隣市町で活動している多数の合唱団が出演する市内最大の合唱の祭典です。日ごろの練習成果の発表を通じて合唱団が互いに学びあい、団体間の交流を深めることにより、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的に、昭和44年から開催されています。女声、混声、男声、児童の多彩なジャンルの曲が披露され、市民の音楽鑑賞の機会としても親しまれています。

今年度は40の合唱団が出演します。団体の個性が光る歌声をお楽しみください。

**ここがポイント!**

- 大人数による合唱やアカペラなど、団体ごとに異なる歌い方をお楽しみいただけます。今年度初めて出演する、伊豆の国市や東伊豆町の合唱団にもご注目ください。
- 『花の街』を、本合唱祭恒例の出演者及び来場者による全員合唱で歌います。
- 本事業は、東京2020参画プログラムに認証されました。

**1 開催概要**

- (1) 日時 9月9日(日) 開場 午前9時45分  
午前10時15分～午後5時30分(予定)
- (2) 会場 三島市民文化会館 大ホール
- (3) 主催 三島市合唱協議会(会長:青木 不二子)  
三島市、三島市教育委員会
- (4) 内容

- ・40の合唱団体の発表(持ち時間:1団体8分)
- ・第1部と第2部の休憩時間に、全員合唱を行う。  
指揮:月野 義識 先生  
曲目:花の街(作詞/江間 章子 作曲/団 伊久磨)
- ・全合唱団の発表終了後、講師から発表曲の一つ一つに講評をいただき、今後の練習の指針とするとともに、技術向上への取り組みの意欲を培う。  
講師:岡部 申之(おかべ のぶゆき)氏
- ・入場料 無料(全席自由)



第49回三島市民合唱祭

**2 開催実績**

	開催日	出演団体数	出演者数	来場者数
第46回	平成26年9月7日(日)	41団体	870人	1,250人
第47回	平成27年9月6日(日)	41団体	843人	1,280人
第48回	平成28年9月11日(日)	42団体	930人	1,330人
第49回	平成29年9月10日(日)	37団体	786人	1,200人

三島市産業文化部文化振興課 〒411-8666 静岡県三島市大社町1-10 担当:栗原菜摘  
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720  
e-mail: bunka@city.mishima.shizuoka.jp



三島市地域けんこうたい・学生・行政の連携事業

## 自殺予防週間街頭キャンペーン

～こころの健康に関する知識の普及啓発～

全国の自殺者数は3万人を下回ったものの、依然として深刻な状況が続いており、静岡県でも減少傾向といっても、交通事故死者の約4～5倍という多さです。又、三島市では毎年20人前後の方が自殺で亡くなっています。(厚生労働省人口動態統計による。平成28年は静岡県602人、三島市19人)。

自殺予防の推進には、自殺についての誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及・啓発することが重要です。そのため、9月10日の世界自殺予防デーにちなみ、9月10日から16日が自殺予防週間に設定され、様々な活動が行われています。

三島市では、年齢別・性別の統計で特に自殺者数が多いとされている中高年男性や若年層に重点をおき、こころの健康および自殺の大きな原因となっているうつについての理解や、相談機関についての普及・啓発を目的とした街頭キャンペーンを通勤・通学時間帯に実施します。

### ここがポイント！

- 三島市保健委員OBを主体としたボランティアグループ「三島市地域けんこうたい」の会員や順天堂大学保健看護学部の学生と、行政が共同で行う、年に1回のキャンペーンです。
- 通勤・通学の時間帯に合わせて三島駅で行うことにより、働き盛りの年代や若年層に直接アプローチができます。
- みしまるくん・みしまるこちゃんや、ちゃっぴーと一緒に幅広い年代層に向けてPRします。

### 1 開催概要

- 日時 9月13日(木) 午前7時40分～8時20分 ※配布が終わり次第終了
- 場所 三島駅南口ロータリー
- 内容 三島駅利用者に対し、自殺予防について普及・啓発するためのパンフレット・グッズを配布  
※グッズは、精神障がい者を対象とする就労継続支援事業所で製作されたものを使用
- 参加者 「三島市地域けんこうたい」会員順天堂大学保健看護学部学生  
静岡県東部健康福祉センター福祉課  
三島市健康づくり課職員  
みしまるくん・みしまるこちゃん  
(三島市のマスコットキャラクター)  
ちゃっぴー (静岡県のマスコットキャラクター)



【昨年の様子】

### 2 これまでの経過

- ・平成24年9月13日(木) 三島駅南口 500人
- ・平成25年9月13日(金) 三島駅南口 2000人
- ・平成26年9月12日(金) 三島駅南口 1500人
- ・平成27年9月11日(金) 三島駅北口 1000人
- ・平成28年9月12日(月) 三島駅北口 1000人
- ・平成29年9月13日(水) 三島駅南口 1000人



三島市健康推進部健康づくり課 〒411-8666 静岡県三島市南二日町8-35 担当：伊藤  
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896  
e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

小学生・中学生の環境衛生に関する力作が一堂に  
**環境衛生週間ポスター・標語展「優秀作品の展示及び表彰式」**

～「みんなで育て 未来へつなぐ 環境先進都市・三島」を目指して～

三島市では、若い世代の環境衛生に対する意識の向上を図るため、環境衛生週間に合わせて、市内の小学4年生から中学3年生までを対象に、環境衛生に関する啓発ポスター及び標語の作品を募集しています。

応募のあった作品のうち優秀な作品については、「環境衛生週間ポスター・標語展」として作品の展示及び表彰式を開催します。

**ここがポイント！**

- 本事業は昭和58年度から実施しており、本年度で第36回になります。
- 標語の特選作品についてはのぼり旗を作成し、各種環境衛生イベントで掲示・活用します。
- 環境衛生週間とは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の施行日である9月24日（清掃の日）から「浄化槽法」の施行日である10月1日（浄化槽の日）までの1週間（8日間）を言います。

**1 優秀作品（特選及び入選作品）の展示**

9月21日（金）～10月3日（水）【祝日・日曜日を除く】

月～金：午前8時30分～午後5時15分【10月1日（月）は午後8時まで】

土：午前8時30分～午前12時

三島市役所本館 玄関ロビー

**2 優秀作品（特選及び入選作品）の表彰式**

10月1日（月） 午後6時30分～

三島市役所本館3階 第1会議室

**3 表彰数（予定）**

ポスターの部（小学生・中学生各18点、計36点）

特選6点（市長賞2点、市議会議長賞2点、教育長賞2点）、

入選10点、佳作20点

標語の部（小学生・中学生各18点、計36点）

特選6点（市長賞2点、市議会議長賞2点、教育長賞2点）、

入選10点、佳作20点

**4 過去の応募状況**

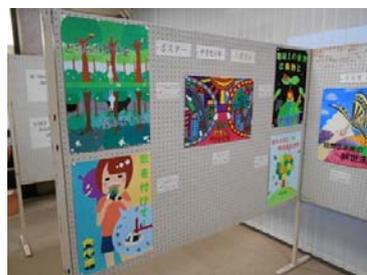
平成25年度 ポスター447点、標語1,735点、計2,182点

平成26年度 ポスター328点、標語1,306点、計1,634点

平成27年度 ポスター391点、標語1,140点、計1,531点

平成28年度 ポスター384点、標語1,500点、計1,884点

平成29年度 ポスター348点、標語1,476点、計1,824点



【昨年度の作品展示】



【昨年度の表彰式】

※現在は作品募集中であるため、受賞作品決定後に改めて詳細をお知らせいたします。

三島市環境市民部廃棄物対策課 〒411-0000 静岡県三島市字賀茂之洞 4703-94 担当：橋本泰浩  
TEL. 055-971-8993 FAX. 055-971-8994  
e-mail : haitai@city.mishima.shizuoka.jp

## 秋の全国交通安全運動

～安全をつなげて広げて 事故ゼロへ～

市民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図ります。

三島市では、「横断歩道の安全な通行」を運動重点項目と位置付けました。依然として交差点や横断歩道付近での事故は増加の一途を辿っております。歩行者は車両に十分気を付けて道路を横断することはもちろんのこと、ドライバーのみなさんも交差点や横断歩道付近では減速、徐行するなどして、横断歩行者の存在を気かけ、運転しましょう。

### ここがポイント！

- **運動初日一斉街頭広報の日（9月21日（金））**：本運動の開始を広報するとともに、街頭における交通指導等を行い、期間中に行われる各種活動への取組意識を高めます。
- **交通安全お月見ジョグ（9月21日（金））**：三島市を拠点とし、女性の健康美と知識向上を支援する非営利団体 HiPs と協働で、ジョギングイベントを通じて市民へ反射材着用を推進します。
- **通学路安全確保の日（9月25日（火））**：通学路における、登下校時の児童・生徒の安全を確保するため、交通安全指導、保護・誘導活動の推進を図ります。

### 1 開催日程

日 時 9月21日（金）～30日（日）の10日間  
場 所 三島市内各所

### 2 事業詳細

- ・ 9月21日（金） 三島市役所前にて、「一斉街頭広報」を行います。
- ・ 9月26日（水） 三島市谷田東富士見の高齢者宅を訪問し、交通安全指導を行う、「二人三脚高齢者訪問指導」を実施します。
- ・ 9月27日（木） 青木保育園にて、「シートベルトとチャイルドシートの着用推進活動」を実施します。
- ・ 9月28日（金） 「交通事故死ゼロを目指す日」として交通事故死ゼロを目指す運動の周知を図るため、パネルやのぼり旗を持って通行車両に呼びかけます。

※詳細別紙「実施計画書」のとおり

### 3 昨年度の活動の様子



【初日一斉街頭広報】



【交通事故死ゼロを目指す日】



【二人三脚高齢者訪問指導】

三島市環境市民部 地域協働・安全課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：堤 基充  
TEL. 055-983-2651 FAX. 055-975-3130  
e-mail : chiiki@city.mishima.shizuoka.jp

## 平成30年秋の全国交通安全運動実施計画書

- 1 期 間 9月21日(金)～9月30日(日)まで 10日間  
 2 スローガン ～ 安全を つなげて広げて 事故ゼロへ ～  
 3 運動の重点  
 ○ 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止  
 ○ 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止  
 ○ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
 ○ 飲酒運転の根絶  
 ○ 横断歩道の安全な通行

### 4 行事関係

◎は主催者 ()内は参加人数

行事名	実施日	行事内容	実施場所	関係機関・団体
一斉街頭広報	9月21日 (金) 7:30～8:05	交通安全運動の周知徹底と、地域住民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールと交通マナーの実践を促すため、関係機関団体の協力を得て、市役所前、自治会主要交差点、通学路で街頭広報・指導を実施する。(市長・副署長出席)	三島市役所前・自治会主要交差点・通学路	◎三島市 三島警察署・警友会 三島市議会議員 交通安全協会 安全運転管理協会 交通指導員会 交通安全母の会 交通事故撲滅市民の会 地域交通安全活動推進委員会 シニアクラブ三島 (約200名)
伊豆箱根バス交通安全教室	9月21日 (金) 午前中	小学生に対し、大型バスを使用した死角・内輪差等の交通安全教室を実施する。	伊豆箱根本社	◎交通安全指導員
交通安全お月見ジョグ 交通安全× スマートウエルネス	9月21日 (金) 19:30～20:30	三島市を拠点とし、女性の健康美と知識向上を支援する非営利団体 HiPs と協働で、スマートウエルネスと関連した交通安全イベントを通じて市民へ反射材着用を推進する。	三島市内 (三島市役所スタート)	◎三島市 HiPs 三島警察署 交通安全指導員 交通指導員会
お玉ちゃん食堂交通安全イベント	9月24日 (月) 午前中	毎月第3月曜日に開催している子ども食堂「お玉ちゃん食堂」の参加者に対し交通安全教室を実施する。	坂公民館(仮)	◎交通安全指導員
通学路安全点検	9月25日 (火) 7:00～8:00	関係団体と通学路の危険箇所を確認し、登校する児童へ声掛け指導を行う。	長伏小学校	◎三島市 三島警察署 交通安全指導員 交通指導員会
三島市民生児童委員協議会	9月25日 (火) 14:40～15:40	民生児童委員を対象に、交通安全講習会の実施。	社会福祉会館	◎交通安全指導員

二人三脚 高齢者訪問指導	9月26日 (水) 13:30~15:30	交通安全指導員と民生委員が協力し、 高齢者宅を訪問し、外出時の注意及び安 全指導で交通安全の意識の高揚を図る。	谷田 東富士見	◎三島市 民生委員 交通安全指導員
シートベルトと チャイルドシートの 着用調査	9月27日 (木) 8:00~9:00	保育園児の保護者に対し、シートベル ト・チャイルドシートの正しい着用の徹 底を推進する。	青木保育園	◎三島市 交通安全指導員 交通安全母の会
交通事故死ゼロを 目指す日	9月28日 (金) 7:30~8:15	交通事故死ゼロを目指す運動の周知を 図るため、パネルやのぼり旗を持って通 行車両に呼びかける。	東部浄化 センター 交差点	函南町・三島市 三島警察署 交通安全協会 交通安全指導員 交通指導員会
子育て支援センター 交通教室	9月28日 (金) 10:00~11:00	乳児保護者を対象とした交通安全教育 を行い、子供の手本となるよう指導する。	本町子育て 支援センター	◎交通安全指導員



～ガーデンシティみしま～

## オープンガーデン講習会

自分で楽しむ「見るガーデニング」から誰かと楽しむ「魅せるガーデニング」へ。

この講習会は、お庭の一般公開をお勧めするものではなく、多くの皆さんと一緒にガーデニングを楽しんでいただくための基礎講座です。玄関先の小さなスペースなどで、鉢植えやハンギングバスケットなどを使って気軽に自分のお庭を作ってみませんか？

### ここがポイント！

- 玄関先を花で飾ることで美しいまちづくりにつながる。
- 2回目の実習では、ご自宅の玄関先を想定した寄せ植えを作製していただき、配置や見せ方をアドバイス。
- 土作りや寄せ植えの作り方など園芸の基礎も学ぶことができる。
- 「ガーデンシティみしま」の推進に向け、緑化活動を推進する人材を図ることができる。

## 1 事業内容

### (1) 開催日時

- ① 9月26日(水) 午前10時から 講義(錦田公民館 講堂)
- ② 10月10日(水) 午前10時から 実習(みどり育苗センター)
- ③ 12月7日(金) 午前10時から 講義(錦田公民館 講堂)

(2) 講師 ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 岡部 俊彦 氏

(3) 対象 市内在住の方

※全3回の講習会にすべて参加できる方を対象としています。

(4) 参加費 2,000円(材料費) ※作品はお持ち帰りいただけます。

(5) 定員 30人 ※応募多数時抽選

(6) 申込み 9月21日(金)までに水と緑の課に電話でお申込みください。

TEL: 055-983-2642

## 2 これまでの経過、補足情報 等

- ・ 本講習会は平成25年度から始まり今年で6回目となります。
- ・ 受講生は、2回目の実習で作製したコンテナの寄せ植えを、ご自宅の玄関先等に飾っていただき、3回目の講義の際講師からアドバイスをいただくことで、三島流オープンガーデンの基礎を学んでいただきます。



【寄せ植えの一例】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：大嶽 和彦  
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241  
e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp